

パテントマップの分析理論と作成実務講座

～読み込みによるパテントマップ作成・分析実務～

平成28年12月8日(木) 10:00～17:00

講師 鈴木 伸一郎 氏 イノパティ特許事務所 所長・弁理士



◆近年、読み込みによるパテントマップ作成が注目されています。これは、「パテントマップ分析理論」に基づいて、特許文献を追加的観点で解析・体系化し、オリジナル・マップを作成するもので、機械的分析のみでは得られない新たなトレンドや注目企業等の発見を可能とするものです。また、作成作業を通じて担当者のパテントマップ分析能力の飛躍的向上が期待されます。

◆本講座では、パテントマップ分析の基本的考え方を説明し、無限に広がるその利用可能性について解説します。また、情報収集の留意点や、体系化したデータをオフィス系ソフトウェアなどを用いてビジュアル化する手法についても紹介します。

◆特許庁の技術動向調査をはじめ20年にわたる特許情報分析の経験をもつ専門家(弁理士)により説明を行います。

【講義内容】

1. パテントマップとは何か?
2. パテントマップ分析手法とその利用
3. 読み込みによるパテントマップ分析の特徴
4. 特許文献データ収集の留意点
5. 特許文献の読み込みによる解析と体系化
6. オフィス系ソフトを用いたマッピング
7. 演習

◇弁理士の皆様へ この研修は、日本弁理士会の継続研修として申請中です。本講座を受講し、所定の申請をすると、外部機関研修として5.5単位が認められる予定です。

◇本講座は、企業、大学、研究機関、特許事務所或は発明奨励団体等で、特許情報分析実務に携わる方で経験年数が2年～5年の方々にお勧めします。

◆日時：平成28年12月8日(木) 10:00～17:00

◆会場：発明会館7階 研修ルーム

◆定員：50名

◆講師：鈴木 伸一郎 氏 イノパティ特許事務所 所長・弁理士

◆受講料：会員16,500円・一般19,000円(※消費税8%込み)

◆申込：FAXもしくは、HPからお申込下さい。(http://www.jiii.or.jp「知財 ist 研修・スポット講座他」)